

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input checked="" type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	94.3	94.3
中学校	100.0	100.0
高等学校	—	—
特別支援学校	—	—
幼稚園	100.0	100

【所見】

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input checked="" type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

大瀬戸地区小学校4校を統合し、旧瀬戸小学校の学校施設を利用し開校した大瀬戸小学校の校舎等について、教材等の変化に伴い手狭になった普通教室の背面ロッカーや奥行きが狭く廊下へ水滴が飛散していた教室前手洗い場等の改修工事を行った。これにより、統合校の校舎として、教育環境の機能を改善できた。

市内小中学校施設は、その多くが昭和50年前後の建設であるため、教育内容の変化や老朽化に伴う機能低下により改修が必要となっている。今後も、緊急性や建設後経過年数等を踏まえ、施設改修を検討していくこととする。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input checked="" type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

2 事後評価の時期及び方法について

平成27年8月に、本市教育総務課において事後評価を実施した。
なお、評価結果についてはホームページ上に公表し、意見等があれば集約し、次期施設整備計画に反映することとする。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計上していた事業について、計画どおりに実施できた。
今後も喫緊の課題である学校施設の耐震化事業を中心に事業を実施することとし、耐震診断の結果を踏まえて優先順位の高い建物から優先的に事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業実施に努めていくこととする。
また、耐震化以外の事業についても、当該事業の緊急度及び市内学校施設の状況等を比較検討し事業を実施していくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 西海市公立学校等施設整備計画

都道府県名	長崎県
市町村名	西海市

2 計画作成主体 西海市

3 計画期間 平成26年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
大瀬戸小学校	③	0616	大規模改造(統合)	校	R	○	平成26年10月30日				